



豊かで 住みよい 町づくり

議会だより

上 勝

VoL.

32

12月定例会

2009. 2. 1 発行

主な内容

- 12月定例会 ————— 2 ▶ 3
- 一 般 質 問 ————— 4 ▶ 10
- 行政視察報告 ————— 11 ▶ 13
- 写真で紹介
- まちのようす・編集後記 — 14



平成20年度 補正予算額

一般会計
(補正第3号)

追加補正額 3,672万4千円
総額 26億9,651万6千円

特別会計
介護保険
(補正第2号)

追加補正額 1,754万1千円
総額 3億2,721万6千円

老人保険
(補正第2号)

追加補正額 2,633万4千円
総額 6,625万7千円

会期 9日
開会 平成20年12月11日
閉会 平成20年12月19日

第6回
定例会

第5回
臨時会

補正の主なもの

- 議場音響設備修繕 557万円
- 備品購入 LGWAN機器 285万円
- 有害鳥獣買上金 200万円
- 治山県単独事業 360万円
- 小学校屋内運動場
屋根修繕工事 1,500万円

会期 1日
平成20年10月28日

契約

工事請負契約（太陽
光発電設備）の締結議
案1件、
提案、審議の結果可決

意見書

地方の道路整備の促進
と道路整備財源の確保を
求める意見書1件、
質疑、討論の結果可決

第1日（12月11日）

町長の提案理由説明

条例

上勝町公共施設維
持整備基金条例など
制定・改正条例議案
3件、提案説明

補正

平成20年度上勝町一
般会計補正予算など
補正予算議案3件、
提案説明

第2日（12月17日）

一般質問

7人の議員が質問
（傍聴者2人）

第3日（12月19日）

条例・補正

条例制定・改正議案
3件、補正予算議案
3件、一般会計補正
予算案については修
正案が提出されたが、
審議、討論、採決の
結果、原案可決

選挙

上勝町選挙管理委員
及び同補充員の選挙

請願

公共工事における入
札価格の適正化と建
設労働者の適正な労
働条件の確保に関す
る請願1件、採択

◆ 有害鳥獣捕獲状況 ◆

(平成20年4月1日～12月31日)

シカ	イノ シン	サル	ウサギ	カラス	カワウ
230	10	7	3	8	8

選挙管理委員会

委員に次の4名を選出
しました。

任期 4年

平成21年1月24日より
平成25年1月23日まで

森長 博氏（旭）
山崎 淳正氏（福原）
井本 良明氏（傍示）
美馬 弘毅氏（正木）

（順不同）



藤川分団詰所改築落成



片山文昭 議員

町長2期8年の 成果は

問 町長はゴミゼロウェイストや木質バイオマス利用などマニフェストに掲げ住民からの信頼を得て2期に於いて無投票当選を果たし、それぞれに実績を上げられ今回マニフェスト大賞を受賞された。

では直接収入に結びつく事業ではなく、また、ゴミゼロウェイスト・彩り事業等による視察訪問者はほんの一部の住民にしか利益を及ぼしていない。大半の町民は近年の公共事業等の減少に伴う建設業者等の衰退により活気が無くなっている。町長はどのようにして活気を取り戻すのか。

答 町長 県が負担金を負担出来ない、また、高齢者、次世代の子育て支援等に膨大な社会福祉費が増える事により公共事業の復活はない。これからは、持続可能な地域社会を作るために精一杯努力していく。

学校現場での 消石灰の使用状況は

問 運動場等のライン引きに使用する消石灰が目にはいると視力障害を引き起こす危険性があるとされている。単価は高くなるが安全性の高い炭酸カルシウムに切り替え、子ども達の安全をはかるべきでないか。

**答 教育委員会
事務局長** 今後の購入に当たっては、炭酸カルシウム等に切り替えていくよう指導した。



のりたけ橋

維持補修計画は どうなったか

問 3月に質問させて頂いた道路の路面補修・危険箇所のガードレール等防護策の設置・のりたけ橋等の補修計画はどのようになっているか。

答 町長 現状回復の結果、659万円かかる。老朽化・迂回路がある、また、経済効果から言っても現時点での補修は難しい。当面歩道として管理する。手すりのかさ上げ等の安全対策を21年度当初予算に計上する。危険箇所等があれば、担当課へ連絡してほしい。

一般質問

町政を問う

12月定例会の一般質問には
7人が質問しました。



明本恵一 議員

ムダを省いて福祉に

今年も、ぜひ福祉
灯油を

問 厳寒です。「福祉灯油」はぜひ必要ではないか。町単位で実施してはどうか。

答 町長 これに要するお金は住民負担になる。

答 住民課長 近隣町村も支給予定はない。

**高鉾公民館の耐震
工事**

問 補強設計もできている。早く実施し安全をはかるべきだ。

答 町長 早急な対策は必要ない。改めて検討中だ。住民意見は懇談会などで聞く。

未活用の公共建物

答 総務課長

旧東教員住宅、旧第2診療所、旧歯科診療所など借地料は年間約80万円だ。

**三セクの深刻な
経営危機**

問 上勝につきゅうに支援した1,200万円は何に使ったか。次年度の見通しを訊く。

答 町長 浄化槽約300万円、ボイラー約200万円、エレベーター約100万円等の補修費。その他電気代など諸経費約500万円などだ。来年度についてはまだ読み切れない。

問 上勝バイオは、中間決算で1,800万円の赤字を上積みし、漫然と経営を続けているのか。

答 町長 競争が激化する。ネット販売・カット椎茸などで10月11月は200万円の黒字だ。

**楽ビジョン製造中
止でシステム破綻**

問 楽ビジョンは製造中止となった。無用の長物ではないか。TVインターネット利用者は皆無。「楽ビジョンはいらん、町から借りた、返還したい」と言っている人もある、受け取るのか？住民に電気のムダ使用とCO₂を増加させている。コンセントを抜いておく方がよいと思うがどうか。

答 町長 受注生産で、製造中止とは聞いていない。古いアナログ

テレビは不鮮明で見づらいが、サイトは見える。返還の扱いについては今のところ考えていない。

答 副町長 34の事項について採点し決定した。最低速度は問題にならなかったと思う。

**新型インフルエンザ
の対策**

問 死亡率の高い新型インフルエンザの流行が懸念される。マスクを支給すべきだ。

答 住民課長 マスクを支給しても無くすおそれがある。町に少しづつ備蓄していき、対応できるように検討する。



阪 松 明 義 議員



光ファイバー 未加入者の対応は

問 平成17年度事業で実施した、情報通信整備事業が終わりました。平成23年からアナログ放送が終わり、デジタルに移るが、テレビが見えなくなる未加入者への対応は。また「モモ」の被害がでている。有害鳥獣に指定駆除しないとケール線の維持に多額の費用がかかる。

答 町長 現在未加入者は85世帯である。サービスに加入しないかは本人に決めていただく。町に相談に来られたら、内容を十分お話しさせていただき、その上でよい方向性を探っていきたい。

商工業の 活性化は

買い上げて狩友会に駆除してもらうことについては今後関係者と協議し具体的に検討していく。

答 町長 昭和30年6,240人いた人口が2005年に1,955人、さらに2030年にはこのままいくと922人との推計値も出ている。もう一点、道路がよくなるにつれ、買い物がしやすい大型ショッピングセンター、コンビニ等へも行く。商工会では商品券の発行、空きカンのリサイクル活動、有機農業との連携。何かよいヒントがないか模索している。商工業の活性化をさせていくことについては、町においても地域活性化研究事業など町の補助制度がある。いろんな形で連携を図って補助制度で使えるものは使って、商工業の発展に町も努力をしていく。

答 住民課長

シルバー人材センター年
齢構成は40代は4人、50
代は5人、シルバー人材
センターへの除雪作業を
希望される方はあらかじめ
事務局へ住所・氏名を
連絡しておく必要がある。
当日対応できる方がいな
い等申し込みがあつても
引き受けることができな
いこともある。本人負担
は1時間1,000円必
要だ。

問 シルバー人材センターに独居老人宅への除雪を頼むことができれば、どのように検討しては。

独居老人宅への除雪は

答
住民課長

A black and white portrait of Dr. Yael Shrager, a woman with dark hair pulled back, wearing a dark top. The portrait is circular and set against a light background.

渡部厚子 議員

都市部の人に応援してもらってそれがビジネスとなっている。

加盟市町村それぞれみんな個性が違い、しかもそれがうちの村は日本一だと言えるのではないかという気がする。

会員は、
会社の社
会で厳し
いので田
んを建て
ていく。

まう。町が何もしなかつたら実質的にメリットはないと思っている。

問 それぞれ違う村を
連合の基準で締め
くくるのは難しい。上勝
は環境問題や彩などの取
組みで、すでに有名にな
っているので連合に加盟
しても利益はない。かえ
って忙しいだけで本当に
やるべき仕事に集中でき
なくなるのではないか。

来年度の自給チップの目標値は

問 連合は観光こそ21世紀最高のビジネスだとして5つ星ホテル、3つ星レストラン等の建設を目標としている。一方、上勝町は一般層を対象にグリーンツーリズム、棚田オーナー制度を、温泉も体験交流型の観光を作り上げてきている。連合と上勝の方針は合わないのではないか。

また、連合は加盟町村をどんどん増やそうとしているが、日本一美しい村がそんなにたくさんあっていいものか。

答 町長 ヨーロッパでは小さな村が地元を誇りを持つて古いものを保全し、

答 町長 加盟町村の数が増えないと連携が図れないパラパラになる。「34になれば大きなメリットが出てくるよ」というのが松尾副会長の話だ。

問 今はないメリットが、34になると、どう出るのか。

答 産業課長

徳島県の東部農林水産局中央森林組合、もくさんで9月に出荷体制検討委員会を設立し、検討をしている。また、11月に町内外の林業家、チップ製造者の参加で集材研修会を開催し、検討中だ。

答
産業課長

問 チャップ用材をもく
さんへ持っていつ
たらキロ1円だったのが
広報されたのか、いつの
間にやら3円だ。しかし
その値段で皆が木を出せ
るか。温泉も町もチップ
のためにもっと思い切っ
てお金を出していいじ
やないか。

問 定管理が今年度に
チップ製造機の指

答 終わるので新たに公募するとの町長の答弁（6月）
だったがどうなったか。

チップ製造機の
貸し出し

答 町長 温泉で使
っている
間伐材はほんのわずかだ
間伐材は膨大にあるので
常時使えるよう方法を開
発しないとだめだ。

問 今間伐しておかないと山林がだめになると町長がいつも言っていた気がするが。

答
町長
間伐材は町費を一

且出すようになったら、赤字になったと言って下げるといふ訳にはいかない。産業として成り立つように検討していくべきと考えている。

答
産業課長

もくさんは引き続き受託したいという意向だ。新たに公募するかどうが今月中（12月）に決定しなきゃいかんと思っている



杉の倒木



多田和幸 議員

里山の彩生

問 上勝アートプロジェクト（里山の彩生）の今後の取り組みは。

いんどり・ゴミゼロに続く 第3の目玉について

答 町長 2010年の瀬戸内国際芸術祭と連携を図る。また、2011年の全国棚田サミットにも生かしたい。作品はできる地域を町が支援していく。

町道の維持管理は

問 町民に委託して効率よく行っているかどうか。

答 町長 職員はよくやっている。地元で委託するかどうかについては、今後検討する。

商工会へ支援をしては

問 定額給付金に町費3,000円を上乗せして町の商品券にしてはどうか。

答 町長 国の方針を待ち検討したい。

問 空き缶の回収に補助金を出しては。

答 町長 商工会より要望があれば検討する。



どうなる県道

徳島上那賀線の改良工区

問 県道徳島上那賀線の進捗状況は。

地ができ次第年度末には発注予定。

答 建設課長

トンネル部分は21年度発注予定、22年度完成予定。藤川側はほぼ終了。福川側は現在の、のり面工事からまだ下側が残っている。現道部分の下側にアーチカルバートでトンネル部分が入っていく。その現道部分の迂回路も用

問 災害場所の未工事場所は。

答 建設課長

林道災害が5カ所、耕地災害が1カ所、公共土木施設災害が7カ所である。年度内完成を目標としているが、一部繰り越しもある。



鹿島國男 議員



トンネル予定地点付近

産業振興は

問 ゆこう苗木の補助は。

答 産業課長

今年は広報11月号に掲載し、12月10日の締切日までに5件の申請があった。来年も香酸柑橘の生産振興に助成をしていきたい。取りまとめは、彩り苗木のように個人が町に申請するのでなく農協でまとめて、町に一括して補助申請をする方法になっている。又、個人で、苗木をつくられている方より、苗木を購入しても、農協を通せば良い。又、彩り苗木の申請補助の内容も現在検討中。（今年は2件だった）ゆこう加工施設は、新しい作業施設を整備することになり、12月10日に着工した。

町有財産の未活用 介護ベッドは

問 介護ベッドの貸出は。

答 住民課長

台数が少ないので、広報での募集は難しい。福祉的な制度の適用が受けられない人が増えれば、検討したい。

「ごみゼロ宣言ナンバー2の」 大木町循環センター「くるるん」を視察して

わが町上勝町に次いで本年（平成20年）3月、全国2番目に「ごみゼロ宣言」をした福岡県の大木町を視察しました。大木町は人口14,500人、総面積18・4平方キロの平野部に多くの農地が広がっている農業の町です。

循環センター「くるるん」で説明を受け現場も視察しました。この町は上勝に追いつけ追い抜けばかり住民・行政が一体となつてごみゼロを進めているとの説明がありました。

この町の取り組みの特徴は、まず生ごみと糞尿のガス化に11億の費用を投じ、九州大学やごみ処理のノウハウを持ったメーカーと提携して施設型で「ごみゼロを

目指し成功しているように見えます。

「ごみゼロ達成期限も2016年と上勝より4年間も早く設定しています。大変な意気込みで自信に満ちた説明ぶりでありました。

現在の資源化率は40%と上勝の半分くらいです。上勝が「ごみゼロ目標の峰」、八合目まで来て胸突き八丁、足踏み状態となつていますが、大木町が今後どんなアイデアを生み出すか興味深く注目したい存在です。

一般廃棄物の分別は20分別くらいで、住民負担も上勝に比してかなり軽いようです。

この町は、生ごみについては、容器を10戸に1個位の割合で、パッキン付きの



藤田 欣宏 議員

松尾副会長の提言

問

日本で最も美しい村連合総会で副会長の松尾氏より、住宅の床材でご指導があったがどのようなことになったのか。

答 町長

落合、傍示の複合

住宅の床材には杉材（地元産）を使ったが、シミ等の問題が発生している。南岡住宅については、杉の圧縮材を見積りしたが2.5倍の差が出た。結果として単価差。無垢材で健康的にも問題ないということ以外材に判断した。評価については将来住宅の使用が、また管理者がされるものと思う。これは議論の分かれるところかと思う。



有機農業の今後

問

有機農業研究会は町民と一ターナー者と一緒に土づくり、栽培、販売へと研究され上勝農業のレベルアップと研鑽されているが、行政としての支援策は。

答 町長

有機農業研究会は自主的に農業関係者で作られた団体であり、昨年1月に発足した。関係者が自発的に研究したおかげで、農林水産省の補助金の400万円を受けることができたもので、感謝と敬意を表し、これも一タ

鳥獣害対策の今後

問

来年度対策されるがどのように。

答 産業課長

個体調整・防護柵・環境改善の3点の方法から改

ほかに

- ・後継者対策
- ・上勝町ホームページ
- ・除雪対策

善していく。個体調整の強化でシカに限り、狩猟期間中でも3年間限定で実施する。防護柵については現地の実証地を2カ所ぐらい考えている。景観の問題・頑強度・地域材利用方法の方策を取りまとめ、来年度事業で実証に努める。

に無償還元されて有機肥料として有効活用されている。主に稲作に使用されています。主に稲作に使用されています。主に稲作に使用されています。

れますが、紙おむつなど汚れ物等も発酵処理を考えているとのことでありました。当町は外向けの発信が重点となつていて、ごみだしの住民負担が重いのに対して、大木町は住民負担を軽くする化学的、施設的な方式と「もったいない」という昔からの情緒的な取り組みも浸透しているようで非常に参考になりました。

（明本）



行政視察報告

熊本県日田市大山振興局

平成20年10月3日

行政視察報告

熊本県阿蘇郡南阿蘇村

平成20年10月2日

南阿蘇の農業共同体 ぽっこわば耕文舎

ぽっこわば（フランス語で何でもあり、の意）耕文舎は新天地を求め、18年前に千葉から引っ越してきた。

フランス人のドニと日本人の洋子の夫婦が中心となってバイオダイナミック農業を展開している。

バイオダイナミック農法とは20世紀初頭に、ドイツの万能天才シユタイナーによって提唱された農法である。天体の運行を見て種時ぎや植えつけの日を決める。牛糞や植物を用いた独特の調剤を畑に散布する。もちろん無農薬、無化学肥料である。近頃は有機農業を20年、30年と続けている団体がよくここを訪れるようになった、行きづまったのだ。また、バイオダイナミック農法のワインが世界ワインコンテストで1位となつて以来、ワイン製造者の間でバイオ

ダイナミックが一種のブームになっているらしい。

昔からの農産物購入者とは深い信頼関係があり、顧客は少しずつ口コミで増えてきている。

苦労はあったが実りの時を迎えている、と言ったところだろうか。（渡部）



大山町視察報告

平成17年3月22日に大山町、天瀬町、前津江村、中津江村、上津江村が日田市に編入合併し、現在は大山振興局として総務振興課・産業振興課・市民振興課があり住民と行政が協働し新しいまちづくりをめざしている。

大山町といえば、「梅・栗植えてハワイに行こう」のキャッチフレーズの運動で有名だ。JAの合併は見送り、農業振興と直売店や販路拡大で新しい市場販路を開拓し、大山町に2店・大分市に協力店4店・福岡市に協力店2店と計8店舗もち、1店舗平均2億円の売り上げがあるようだ。多品目少量生産方式で、エノキタケ9億円、クレソン・ハーブで1億、などなど農産物全体で23億の売り上げとか。

人材育成においては、若人、女性を中心に、体験学習に重点をおき、国内や海外研修（ハワイ・中国・イスラエル）をすすめている。それぞれ友好関係を



結び、親善交流を盛んにし、国内はもちろん、海外からも友人が来訪し、民泊をして親交をあためている。

市町村合併、農産物販売も市場出荷から直販等の多様化した販売方法、そして次代を担う人材育成等、上勝に直面する問題の打開点のヒントをいただいた研修だった。（藤田）

南小国町視察報告

熊本県阿蘇郡南小国町

平成20年10月2日

南小国町は、熊本県の北端阿蘇の外輪山と大分県玖珠郡、日田市の間にある町で林業と畜産の町でしたが最近では年間140万人が来る温泉ランキング日本一の黒川温泉がある町で有名です。

今回の視察の目的は日本で最も美しい村連合に発足時から積極的に取り組まれている活動状況と町づくりについてであります。町役場において村上局長の説明のあと、河津町長・毛利議長より私たちの質問について答えていただいた。日本で最も美しい村連合の活動は2006年に総会を行ったがその後は大きな事業は行っていない。町民にも充分は理解されていない。しかし今年イタリアの総会に若い職員を研修に派遣した。町づくりについては『ぎよらの郷条例』をつくり基金を積んで景観・環境を守るなど住民協働の活性化事業に当たっている。また、中



山間地域等直接支払制度、農地・水・環境保全向上対策事業（国費40%）などを利用し環境美化に力を入れている。行政主導の町づくりには限界がある。住民内発の町づくりを行っている。町村合併、鳥獣害対策などについて意見交換して村上局長の案内で黒川温泉を視察する。景観も素晴らしいが、案内所の女性職員の言葉づかい・態度に日本一の温泉を感じた。（多田）

県に意見書提出

平成20年10月23日

上勝町の窮状を訴えるために、県議会副議長案内のうえ、県知事をはじめ、県土整備部長・農林水産部長・東部県土整備局長・東部農林水産局長にそれぞれ意見書を提出しました。

食糧自給率向上、水確保、文化的景観保全のための棚田整備事業。

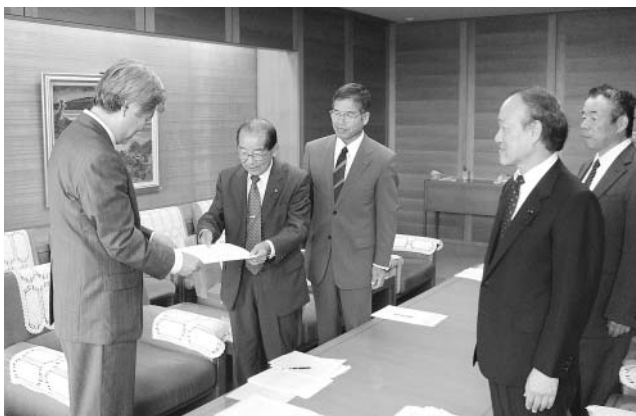
上勝町に合った、一般競争入札の実施等。

（鹿島）

県道徳島上那賀線（県庁役場）までの二車線化及び役場・上那賀・木沢地区への県道の拡幅（災害時の西側唯一の進入路）

災害発生時に孤立を防ぐために、県道・町道・広域林道を利用した道路ネットワークの構築、また農地の荒廃防止・保全のためにも必要な事業。

地震発生時の地滑り、危険箇所崩壊対策の新たな施策の実施、治山事業の促進、東部広域農道の早期全線開通。





写真で紹介 まちのようす



どんど焼き



棚田の音楽祭



ジャンボ門松作り（旭1Q）



注連縄作り（正木1Q）



いて座造船所維持管理作業



温泉前バス停改築作業（福原1Q）



食糧の自給率を上げることが日本にとっても、上勝にとっても急務だ。（渡部）

不況の嵐が吹きまわっている。遂にアメリカが風邪を引いたわけだ。アメリカは軍事に大金を費やして中東を爆撃した。破壊された国は貧しくなったが、破壊した方も貧しくなった。いくら武器を作っても武器は何も生み出さない、すべてを破壊してゴミにするだけ、無駄の骨頂、愚の骨頂。

編集後記